

## 平成30年度公益財団法人奈良県体育協会事業報告

本会は、県民の心身の健全な発達に寄与することを目的とし、県民の体力向上及びスポーツの振興並びに競技力の向上のための関係諸事業を効率的、積極的に展開し、本県のスポーツの充実・発展に努めた。

### 【I】社会体育の振興事業

#### (1) ならスポーツフェスティバル事業

奈良県民総参加のスポーツの祭典として位置付け、地域におけるスポーツ活動の集大成の場として、本県の生涯スポーツを振興することを目的として事業を実施した。

#### ◆事業内容

##### ○総合開会式

- ・開催日 平成30年7月1日(日)
- ・会場 ジェイテクトアリーナ奈良
- ・参加者 1,100名

① 式典音楽	奈良県警察音楽隊	24名
② 選手団等	県体育協会加盟団体(市郡村体育協会)	299名
	県体育協会加盟団体等(種目団体等)	110名
	県体育協会功労賞受賞者	29名
	来賓・役員	58名
	出演団体 県レクリエーション協会	510名
	御所スポーツクラブ	30名
	一般参加者	40名

##### ○第69回県民体育大会

- ・開催日 平成30年7月1日(日)・8日(日)  
ゴルフ 4/18・7/9 カヌー 5/26 ライフル射撃 6/3・24 ボート 6/17  
馬術 6/9・10 ボクシング 6/22~24 フェンシング 6/24 綱引き 6/24  
ゲートボール 7/7 なぎなた 7/14 レスリング 7/14 自転車 7/14  
ボウリング 7/15 バレーボール(家庭婦人) 7/15 ハンドボール 7/15  
テコンドー 9/16 スキー H31, 1/19・20
- ・会場 県立橿原公苑施設・県内外施設 全44会場
- ・参加者 陸上競技外44競技 6,816名
- ・市郡村対抗戦を開催し運営する各種競技団体と総合開会式に参加する市郡村体育協会へ経費を助成した

## ○第27回県スポーツ・レクリエーション祭

- ・開催日 平成30年11月3日(土)・4日(日)  
マスタース陸上 5/6 3B体操 6/2 ボールルームダンス 8/11  
グラウンド・ゴルフ 9/10 ゲートボール 10/6 年齢別テニス 10/7  
ビーチボール 10/7 わんぱく相撲 10/28 ターゲットバードゴルフ 11/10  
レクリエーションダンス 11/10 年齢別ソフトテニス 11/11  
バウンドテニス 11/11 壮年サッカー 11/18 武術太極拳 11/18  
ペタンク・ブール 11/23 ソフトバレーボール 11/24 ドッジボール 11/24  
インディアカ 11/25 卓球 12/1 ダンススポーツ 12/2 綱引き 2/10
- ・会場 県立樫原公苑施設他 全22会場
- ・参加者 5,260名(26種目 4,830名 役員 430名)
- ・事業内容 種目別大会、フリー参加種目

## (2) スポーツ指導者養成事業

地域のスポーツ団体等において指導を行っている者等について、(公財)日本スポーツ協会(以下、「J S P O」)公認スポーツ指導者の資格取得を通して、意欲の高揚、知識の拡充、技術の向上など、資質向上を図り、地域のスポーツ団体等の中心となる指導者の養成を行った。

### ◆事業内容

#### ○平成30年度公益財団法人日本スポーツ協会公認指導員養成講習会

- ・J S P O公認スポーツ指導者を養成するための講習会(公認指導員3競技)を実施

### ◆実施状況

- ・共通科目 NHK 通信
- ・公認指導員講習(40時間以上)及び検定は、競技別に各競技団体に委託して実施
- ・実施団体 空手道競技 平成30年6月24日(日)～9月23日(日)
- ・田原本町中央体育館 他2会場 22名受講
- ・実施団体 バレーボール競技 平成30年8月18日(日)～9月2日(日)
- ・大和郡山市地域スポーツ会館宮堂ミニ体育館 1会場 14名受講
- ・上級指導員講習 専門科目
- ・実施団体 バドミントン競技 平成30年10月21日(日)～12月2日(日)
- ・天理大学1会場 29名受講
- ・共通科目□ 県体育協会
- ・バドミントン競技 平成30年10月21日(日)～12月9日(日)
- ・天理大学1会場 28名受講

## (3) 奈良県スポーツ指導者研修会事業

J S P O公認スポーツ指導者について、資格更新(4年ごと)のための義務研修を通じて、現場での指導活動に際して最新の知識・情報を提供した。

◆事業内容

○J S P O公認スポーツ指導者の資格更新のための義務講習の実施

◆実施状況

- ・開催日 平成30年11月17日(土) 奈良県社会福祉総合センター
- ・参加者 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者他 計 219名
- ・講演 「スポーツインテグリティを考える～スポーツの根幹を脅かす脅威～」  
桃山学院教育大学 非常勤講師 森下 純弘  
「スポーツコンディショニングの基本とその実際～身体のケアと怪我の予防  
(プリベンション)を目指す～」  
日本スポーツ協会公認AT 仲下 将裕

(4) 都道府県体育協会総合型クラブ育成支援事業

県に配置しているクラブ育成アドバイザーと協力し、総合型地域スポーツクラブの設立・育成に対して支援を行った。

◆事業内容

- 総合型地域スポーツクラブの普及・育成に関する事業を円滑かつ計画的・効率的に運営するため、事業内容等について協議・検討を行った。
- 総合型クラブ近畿ブロック連絡協議会、会議等に出席
- 近畿ブロッククラブネットワークアクション2018会議に出席

(5) 競技大会開催奨励事業

県内において全国規模の競技大会の開催を奨励するため、大会開催経費の一部を助成する事業であるが本年度は実績なし。

(6) スポーツ医・科学推進事業

県民の健康増進と体力の向上、競技選手の競技の向上を図るため、県補助を受けて、スポーツ医・科学の調査研究、スポーツドクターの派遣、研究会を開催した。

◆事業内容

○スポーツ医・科学の調査研究

国民体育大会出場選手健康調査問診票の結果分析による調査研究報告書の作成

○スポーツドクターの派遣

ドーピング防止及び国体選手団の健康管理の観点から第73回国民体育大会へ帯同ドクターを派遣

派遣日程：平成30年9月28日(金)～10月9日(火) 4名

「国民体育大会本大会」のドクターズミーティングへの派遣 1名

○スポーツ医・科学研究会の開催「第32回奈良県スポーツ医科学研究会・奈良トレーニングセミナー2019」

本県スポーツの普及・振興を図るために、医・科学的立場に基づいた指導が必要不可欠で

あることから、医師、体育関係者が一堂に会して研究会を開催し、研修を深める取り組みを行った。

◆実施状況

- ・開催日 平成31年2月11日（月・祝）
- ・会場 奈良県医師会館 参加者122名
- ・講演 「アンチ・ドーピング活動の現場に活かせるスポーツ栄養学」  
仁愛大学 人間生活学部 健康栄養学科 教授 鳴瀬 碧  
「スポーツ選手の栄養管理の実際」  
国立スポーツ科学センター 前任講師 亀井 明子

(7) アンチ・ドーピング教育・啓発事業

国体選手を中心に教育・啓発活動を実施し、薬物乱用・誤用の認識を高めることにより、競技者の健康の害を防ぐとともに、健全なスポーツ活動を寄与することを目的に研修会を行った。

◆事業内容

- 平成30年度国民体育大会監督・選手に対するドーピング防止教育・啓発研修会の開催
- 平成30年度日本スポーツ協会加盟団体スポーツドクター代表者協議会に参加 1名

◆実施状況

国体実施競技団体担当者に対する研修会

- ・開催日 平成30年6月14日（木）
- ・会場 ホテルリガール春日野 国体実施競技団体50名参加
- ・演題 「医療機関受診時・TUE申請時の注意と対策」
- ・講師 笠次良爾 日本スポーツ協会公認スポーツドクター（整形外科）
- ・演題 「サプリメントと内服使用の注意と対策」  
伊佐勝彦 日本アンチ・ドーピング機構公認スポーツファーマシスト

国体監督・選手に対する研修会

- ・開催日 平成30年8月31日（金）会期前競技（水泳）
- ・会場 ホテルリガール春日野 国体監督・選手28名参加
- ・演題 「公正・不平なスポーツのために～PLAY TRUE BOOKを通して、知っていただきたいアスリートの責務と権利」
- ・講師 原納明博 日本スポーツ協会公認スポーツドクター（整形外科）
- ・演題 「サプリメントと内服使用の注意と対策」  
伊佐勝彦 日本アンチ・ドーピング機構公認スポーツファーマシスト
- ・開催日 平成30年9月14日（金）本大会
- ・会場 天理市民会館やまのベホール 国体監督・選手160名参加
- ・演題 「アンチ・ドーピングとアスリートの責務について」
- ・講師 守川義信 日本スポーツ協会公認スポーツドクター（循環器内科）

- ・演 題 「サプリメントと内服使用の注意と対策」  
伊佐勝彦 日本アンチ・ドーピング機構公認スポーツファーマシスト
- ・開催日 平成31年1月29日(火) 冬季大会スケート・スキー競技
- ・会 場 ホテルリガール春日野 国体監督・選手20名参加
- ・演 題 「アンチ・ドーピングの目的とアスリートの責務」
- ・講 師 江川琢也 日本スポーツ協会公認スポーツドクター(整形外科)
- ・演 題 「サプリメントと内服使用の注意と対策」  
伊佐勝彦 日本アンチ・ドーピング機構公認スポーツファーマシスト

## (8) 表彰事業

本県のスポーツ振興に功績があったと認められる指導者・選手の表彰を行った。

### ◆事業内容

#### ○功労賞

- ・開催日 平成30年7月1日(日)
- ・会 場 ジェイテクトアリーナ奈良 功労賞受賞者 31名

#### ○会長賞・奨励賞

- ・開催日 平成31年3月18日(月)
- ・会 場 奈良ロイヤルホテル
 

会長賞	個人	49名	団体	5団体
奨励賞	個人	127名	団体	36団体
特別賞	個人	1名		

## (9) 市町村対抗子ども駅伝大会事業

市町村子ども駅伝大会を通して子どもの健全育成を図るとともに、スポーツ全般に必要な基礎体力や連帯感を養い、また、市町村対抗で実施することにより、県民の意識を高揚させ、県民が一体となって盛り上がることのできる伝統的な行事として定着させることを目的に助成を行った。

### ◆事業内容

主催である市町村対抗子ども駅伝大会実行委員会に対し、負担金を拠出した。

開催日 平成31年3月9日(土) 橿原運動公園

参加者 選手407名(39市町村)、監督・コーチ140名、運営競技役員342名

## 【Ⅱ】 競技力向上関連事業

### (1) トップアスリート育成支援事業

ジュニアから一貫した指導システムを構築し、将来オリンピック等の国際大会で活躍できるトップアスリートの育成を目指し実施する「ジュニア育成強化事業」及び「選手育成強化事業」により構成し、トップアスリートの輩出を目指した。

### ◆事業内容

### ○ジュニア育成強化事業

- ・小・中学生を対象に、国民体育大会実施競技団体に対し優れた素質を有する競技者を発掘し、それぞれの特性に応じた指導を行うための遠征・合宿、日帰り強化練習の支援を行った。

実施競技：レスリング、卓球、相撲、バドミントン、剣道、空手道、なぎなた  
… 7 競技

#### ◆実施状況

### ○選手育成強化事業

- ・国民体育大会関係競技の選手強化を図るため、それぞれの競技からヒアリングを行い、コンディショニングをはじめ遠征・合宿、日帰り強化練習にかかる支援を行った。
- ・対象競技 40 競技

## (2) 競技力向上対策事業

### ○指導者育成強化事業

- ・専門スポーツ指導員（なぎなた）を配置し、依頼のあった高等学校等へ派遣し、ジュニア層の選手の技術指導を行う。
- ・青少年期に携わる指導者ならびに保護者、選手に対してアスリートに必要なトレーニングの知識及び実技等を提供した。

#### ◆実施状況

### ○「アスリートに必要なトレーニングの基礎知識」セミナー

- ・開催日 平成30年11月3日（土・祝）
- ・会場 大和郡山市矢田コミュニティ会館 参加者 40名
- ・基調講演 「アスリートに必要なトレーニングの基礎知識について」
- ・講師 畿央大学 健康科学部 理学療法科 准教授 福本 貴彦

### ○練習環境整備事業

- ・経年劣化による練習器具・用具の更新を行い、競技力の維持安定、強化を図るため競技団体に対し器具・用具の更新を行った。
- 実施競技 相撲、バスケットボール、ソフトテニス、フェンシング

## (3) 国民体育大会等派遣事業

（公財）日本スポーツ協会（以下「J S P O」という）が国及び開催地の都道府県と共同して開催する国民体育大会への選手等の派遣及び選手選考会の開催等を行うことにより、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚し国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツを振興することを目的として事業を実施した。

#### ◆事業内容

- 本大会(9～10月)、冬季大会(1～2月)、近畿ブロック大会(※)に参加する監督、選手団の

派遣 (※都道府県参加枠数が47未満の競技・種目で予選会を実施)

<第73回国民体育大会日程・事業実施状況等>

○会期前開催：平成30年9月9日(日)～9月17日(月)

福井県 水泳競技27名派遣 クレー射撃競技3名派遣

結団式 平成30年8月31日(金) ホテルリガーレ春日野

○本大会：平成30年9月29日(土)～10月9日(火)

福井県 正式競技32競技 特別競技1競技 385名派遣

結団式 平成30年9月14日(金) 天理市民会館やまのべホール

※ 第73回国民体育大会成績

男女総合成績(天皇杯) 919点 25位

女子総合成績(皇后杯) 520.5点 30位

<第74回国民体育大会冬季大会日程・事業実施状況等>

○冬季大会

スケート競技 平成31年1月30日(水)～2月3日(日)

北海道釧路市 2名派遣

スキー競技 平成31年2月14日(木)～2月17日(日)

北海道札幌市 17名派遣

結団式 平成31年1月29日(火) ホテルリガーレ春日野

#### (4) 国民体育大会記録誌事業

国民体育大会の本県選手の活動を収録した記録誌の発刊を行った。

##### ◆事業内容

国体参加競技の成果・今後の取り組み・選手団の写真や競技写真を掲載し、県下の学校、教育委員会には無償で配布を行い、大会出場選手など購入希望者については実費相当額で販売を行った。

#### (5) 国際大会参加奨励事業

日本代表選手として、国際的な総合競技大会に派遣される選手に対し、奨励金を支給した。

##### ◆事業内容

カヌー(2名)、水泳(3名)、馬術(3名)の3競技8名

### 【Ⅲ】青少年スポーツ育成事業

#### (1) 奈良県スポーツ少年団事業

地域スポーツ少年団の普及と育成の活性化を図り、青少年にスポーツを振興し、心身の健全な育成に資することを目的に事業を実施した。

##### ◆事業内容

○交流交歓事業

スポーツ少年団員の体力づくりや仲間づくりを通して、青少年の自主性及び創造性を育むため、県内競技別交流大会や県スポーツ少年大会で野外活動を実施し、近畿・全国競技別交流大会等への参加、また、国際的視野を広めるための日独スポーツ少年団同時交流事業に積極的に参加し、団活動の活性化と団員の資質向上を図った。

#### ○登録事業

平成30年度における登録市町村数は30市町村で、単位団数223団、団員4,418名、指導者1,398名となっている。

#### ○指導者育成事業

スポーツ少年団活動の中心的指導者として活動を行うために必要な知識を習得のため日本スポーツ少年団等と共催で講習会等を開催するとともに全国指導者研究大会や近畿ブロック指導者研究協議会に参加した。

- ・スポーツリーダー養成講習会兼日本スポーツ少年団認定員養成講習会

平成31年2月16日(土)・17日(日) 2日間

奈良県産業会館 受講者 180名

### 【IV】物品販売事業

#### 【物品販売事業】

国民体育大会などの各競技会場において、当協会のオリジナルロゴの入ったウェア着用による組織的な応援や、各団体における一体感の醸成を目的として、統一ウェア着用を推進するため、オリジナルポロシャツを販売する事業を実施した。

◆実施状況 販売枚数 101枚

### 【V】ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト事業（発掘育成事業）

2020年東京オリンピック・パラリンピックやその先の大会を目指して「原石」を探す国家的なプロジェクトとして日本スポーツ協会が日本オリンピック委員会等と協力し、奈良県と日本身体障がい者水泳連盟の組み合わせを設定して実行委員会を立ち上げ、月1回のトレーニング合宿、指導者講習会等を行った。

#### ◆実施状況

〈実行委員会〉まほろば健康パーク スイムピア奈良

- ・第1回実行委員会 平成30年12月 7日(金)
- ・第2回実行委員会 平成31年 3月15日(金)

〈平成30年度拠点県合宿〉(1期生)まほろば健康パーク スイムピア奈良

1期生 2名

- ・第4回トレーニング合宿 平成30年 4月21日(土)～ 4月22日(日)
- ・第5回トレーニング合宿 平成30年 5月19日(土)～ 5月20日(日)
- ・第6回トレーニング合宿 平成30年 7月21日(土)～ 7月22日(日)
- ・第7回トレーニング合宿 平成30年 8月15日(水)～ 8月18日(土)



- ・第8回トレーニング合宿 平成30年 9月 1日(土)～ 9月 2日(日)
  - ・第9回トレーニング合宿 平成30年10月20日(土)～10月21日(日)
- 〈平成30年度拠点県合宿〉(2期生)まほろば健康パーク スイムピア奈良  
2期生 5名
- ・第1回トレーニング合宿 平成30年12月15日(土)～12月16日(日)
  - ・第2回トレーニング合宿 平成31年 2月 9日(土)～ 2月10日(日)
  - ・第3回トレーニング合宿 平成31年 3月16日(土)～ 3月17日(日)
- 〈指導者講習会〉まほろば健康パーク スイムピア奈良
- ・パラ水連指導者講習会(初級)平成31年 3月16日(土)参加者8名

#### 【VI】理事会・評議員会等の開催

会議名	開催場所	開催年月日	主 な 内 容
理事会	広陵町総合 保健福祉会 館	平成30年 6月11日	1 平成29年度事業報告及び財務諸表について 2 理事候補者の選任にていて 3 定時評議員会の開催について
	天理教本部 第38母屋	平成30年 7月11日	1 競技力向上専門委員会委員長等の選任(案)について
	天理市民会 館「やまの べホール」 中会議室	平成30年 9月14日	1 第73回国民体育大会奈良県選手団について 2 平成30年度募金活動について
	天理教本部 第38母屋	平成31年 1月19日	報告事項 1 第73回国民体育大会「福井しあわせ国2018」及びならスポーツフェスティバル実施報告について 2 第74回(第75回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会総則(案)について 2 ジャパンライジング・スター・プロジェクトの第1期生の活動報告及び第2期生の決定について
	奈良ロイヤルホテル	平成31年 3月18日	1 常勤嘱託職員取扱規定の改正について 2 2019年度事業計画(案)について 3 2019年度収支予算(案)・資金調達及び設備投資の見込について 4 臨時評議員会の開催について

評議員会	奈良ロイヤルホテル	平成 30 年 6 月 29 日	1 平成 29 年度事業報告及び財務諸表について 2 理事の選任について
	ホテルカール 春日野	平成 31 年 3 月 29 日	1 2019 年度事業計画(案)について 2 2019 年度収支予算(案)・資金調達及び設備投資の見込について

#### 専門委員会の開催

ならスポーツフェスティバル専門委員会	平成 31 年 2 月 26 日	ホテルカール春日野
奈良県体育協会スポーツ指導者協議会	平成 31 年 3 月 7 日	ホテルカール春日野
スポーツ医科学専門委員会	平成 31 年 3 月 6 日	ホテルカール春日野
生涯スポーツ振興専門委員会	平成 31 年 3 月 12 日	ホテルカール春日野
奈良県スポーツ少年団総会	平成 30 年 7 月 7 日	県立樫原公苑
	平成 31 年 3 月 16 日	県立樫原公苑

#### 【Ⅶ】募金活動事業

協力企業 52社

個人 26名